

平成 24 年度 第 2 回 菰野町入札監視委員会 議事概要

開催日及び開催場所	平成 25 年 3 月 27 日 庁舎 3 階 303 会議室
出席者氏名	委員長 伊藤 富男 委員 上ノ平 稔 澤田 博
審議対象期間	平成 24 年 9 月 1 日 ～ 平成 25 年 3 月 31 日
抽出案件	5 件
審議事項	抽出事案について <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会資本整備総合交付金事業 湯の山割谷駐車場整備工事 ・ 国災第 240 号 普通河川朝明川支川流れ谷川(左右岸)河川災害復旧工事 ・ 鶴川原小学校水道施設改修工事 ・ 菰野町斎場火葬場屋根防水改修工事 ・ 菰野町庁舎 電話システム更新工事
報告事項	発注工事総括表について 入札方式別発注工事一覧表について 指名停止等の運用について
質問・意見	<p>1 委員長の互選及び委員長職務代理者の指名について 委員長及び委員長職務代理者については、以下のとおり決定した。 委員長 伊藤 富男 氏 職務代理者 上ノ平 稔 氏</p> <p>2 発注工事総括表・入札方式別発注工事一覧表・指名停止の運用状況について 委員：菰野町庁舎 電話システム更新工事の請負業者は、既存設備の導入業者ですか。 事務局：そのとおりです。平成14年の竣工以来、同業者が保守を行っております。導入より年数が経過しておりますので、部品調達が困難となっております。施設の性質上、電話システムについては、住民サービスの提供や公務、災害対応などにおいて必要不可欠なものであり、常に正常な状態を保ち、万が一の故障時には、早期に復旧する必要があることから、予防的見地、また既存施設との互換性から導入業者と随意契約致しました。 委員：導入時の落札率はわかりますか。 事務局：本日資料を持ち合わせてございません。</p>

委員：町道菰野潤田線交通安全対策工事については、他の工事に比べて落札率が低いのはなぜですか。

事務局：本工事については、関連工事である三重県発注工事の請負業者と随意契約したものです。同一箇所で同種工事を施工すること、また交通誘導員等の安全管理費が削減されることなどから低い落札率となっております。

委員：130万円未満の工事における入札傾向（請負比率）はどうですか。

事務局：130万円未満の工事については、都市整備課が発注する土木工事、舗装工事が大半を占めます。その業者選定にあつては、工事場所から直近の業者を5者以上選定し、見積依頼を行っております。なお、小額工事については、最低制限価格を設定していないことから、83%を下回る請負比率となる場合もあります。

委員：他の自治体でも最低制限価格については、83%が多いですか。

事務局：他の自治体における最低制限価格設定方法については、中央公契連モデルと呼ばれる方法が主流となっております。設計金額により変動することから一概には言えませんが、土木工事については、概ね83%前後、建築工事については、もう少し高めと思われる。

3 抽出事案について

※社会資本整備総合交付金事業 湯の山割谷駐車場整備工事

委員：工事場所は氷点下になると思われそうですが、路盤の凍上防止対策は考えていますか。

担当課：設計には含んでおりません。

委員：この施設は有料になるのですか。

担当課：国の補助事業であるため無料です。

委員：整備要望があったのですか。

担当課：地元区等からの要望もありますが、行楽シーズンの渋滞対策も兼ねた整備工事です。

委員：施設の利用は見込めるのですか。

担当課：近年の登山ブームで多くの方に来ていただいておりますので、むしろ整備台数では足りないのではないかと思います。

委員：本工事の入札参加者全てが同額でくじ引きとなっておりますが、入札に参加した業者から意見はありましたか。

事務局：「競争入札」というよりは「くじ引き入札」という意見、またくじ引きであればある意味公平であるので仕方がないという意見もあります。一方では、最低制限価格を撤廃し、価格競争させて欲しいという意見も中にはあります。

委員：くじ引きは公平であることは理解できますが、競争入札（価格競争）という趣旨からずれている。

委員：「公平」ではあるが、「適正」であるかは疑問である。

委員：企業努力が発揮できず、活力が低下する。

事務局：会社の経営がくじ運に左右される点は事務局としても決して良いことではないと理解しておりますが、それが解決できる抜本的な制度も現

実際には見当たらず、全国的な課題と考えております。

委員：予定価格を事前公表している自治体はどれくらいありますか。

事務局：三重県内の自治体については、大半が予定価格を事前公表しているような状況です。ただし、国からは順次予定価格事後公表に移行するようという話もあります。

委員：くじ引きによる落札決定の件数はどれくらいですか。

事務局：条件付一般競争入札については、結果として大半がくじ引きにより落札決定しています。

委員：入札という体裁だけ整えているだけで、実際はくじ引きということですね。

※国災第 240 号 普通河川朝明川支川流れ谷川(左右岸)河川災害復旧工事

委員：主な原因は何ですか。

担当課：河床が深掘れしたことが主な原因です。

委員：同額の場合のくじ引きはどのような方法で行うのですか。

事務局：くじを引く順番を決めるくじ（予備抽選）を行った後、落札者を決定する番号を決めるくじ（本抽選）を行い、入札執行管理者が落札者の番号を決定するくじ（落札者番号抽選）を行います。

委員：落札本数の制限はあるのですか。

事務局：同日の入札の落札本数制限を業種毎に 1 本としております。

委員：橋梁の下も復旧するのですか。

担当課：そのとおりです。

委員：上流に砂防堰堤はあるのですか。

担当課：直近にはなかったかと思えます。

※鶴川原小学校水道施設改修工事

委員：最低制限価格率の下限値は工種問わず一定の率ですか。

事務局：そのとおりです。

委員：建築工事だけでも最低制限価格率を上げてよいのではないのでしょうか。

委員：最低制限価格率の下限値の 83%の根拠は何ですか。

事務局：国から最低制限価格を引き上げていこうという流れがあり、85%を目安とし、近隣市町の状況を勘案し、どのあたりが適当であるか検討し、83.00%とした経緯があります。

委員：最低制限価格率の設定については、各自治体の権限ということか。

事務局：そのとおりです。

委員：老朽化による改修とのことですが、既設配管の耐用年数ですかね。

担当課：施設内もさることながら、屋外（地中）の既設配管については、老朽化が著しく、表面は腐食が進行している状況です。

委員：新設する配管は鋼管ですか。

担当課：そのとおりです。

	<p>※菰野町斎場火葬場屋根防水改修工事</p> <p>委員：本工事の入札において無効がありますが、その理由は何ですか。</p> <p>担当課：入札書の工事名記載誤りにより無効となっております。</p> <p>委員：指名しておきながら無効扱いにならないよう指名通知の際に注意喚起はできないのですか。</p> <p>事務局：指名通知書の裏面に「入札にかかる注意事項」を掲載し、注意喚起しております。</p> <p>委員：工事名記載誤りはどの程度まで許されるのですか。</p> <p>事務局：一字一句間違いがないよう厳格に審査しております。</p> <p>委員：防水の保証はあるのですか。</p> <p>担当課：防水の保証については、10年間保証があります。</p> <p>※菰野町庁舎 電話システム更新工事</p> <p>委員：設計金額はどの様に積算したのですか。</p> <p>担当課：特殊な設備であり、積算基準がないことから、契約予定業者から参考見積を徴取するとともに、他社からも見積を徴取し価格の妥当性を検証しております。</p> <p>委員：価格交渉はしないのですか。</p> <p>担当課：1者随契の場合、業者の言い値となり、高止まりする傾向がありますので、当然、価格交渉を行っております。</p> <p>委員：町内業者において、経審の総合評定値が一番高い業者は何点ぐらいですか。</p> <p>事務局：土木で1000点強です。</p> <p>4 入札制度の改正について</p> <p>平成25年4月1日以降の入札制度について説明を行った。</p> <p>主な内容は次のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 失格基準価格の試行導入について
<p>会議資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発注工事総括表、入札方式別発注工事一覧表 ・ 各抽出事案の競争入札結果表・施工場所位置図・工事台帳 ・ 入札制度改正資料